日刊 磐城日日

發行所
株式會社 磐城日日新聞社
福島縣小名浜町諸廻51
電話219番
振替口座仙台31355番
編集人 高瀬霞
印刷發行人 長瀬芳郎

お願い

名士拝見と題して本社の記者が目下小名濱町會議員の方々を訪問中であります、御多忙中恐縮ですが何卒御引見の上、御快談下さるようお願い致します

磐城日日新聞社

青少年の不良化と犯罪防止對策

日本再建の基盤は少國民の健全なる育成からはじめなければならない、子供の教育は單に学校の先生ばかりに一任していいだらうか、學校と家庭と社会は子供の教育に對して共に連帯の責任がある、ここにPTA（父兄と教師の會）の存在價値が强調せられ、期待されている理由もある、戰災孤兒が完備した施設に收容されても幾度となく脫走を試みて不良の群に投じ當局の手を燒かせ▽ているという新聞報道に心を暗くすることも屢々あるが、このような溫かいホームをもたない子供ばかりでなく父母の膝下にあつて何等生活の不安のない子供さえ、惡の道に入り恐るべき罪を犯して父兄を驚嘆させ、由々しい社會問題を惹起している、今こそ、子供を持つ家庭も、子供をもたない人々も自巳と社會と環境を見直して反省する必要がありはしないだらうか……

あらゆる觀點から活發に論議さる
昨日小名浜警察署で

小名浜町警察署主催の青少年不良化並に犯罪防止懇談會には縣本部防犯統計課長藤本警視も山岡巡査部長を帯同して來町各關係者多數出席の下に二十五日午後二時より警察署會議室に於て開催した、小柳次席の開會の辭につづいて鈴木署長、藤本課長の挨拶の後、七項目にわたる懇談事項

一 少年不良化の原因はどこにあるか
二 大人の子供に及ぼす惡い影響について
三 映畫雜誌等と不良化について
四 校外生活を明るくするにはどうすればよいか
五 少年不良化と家庭の指導について
六 不良化の防止策について
七 少年犯罪と關係機關の連絡について

熱心な意見の交換が、なごやかな裡にかわされ四時閉會したが當日の主なる意見は次の通りであつた

坪内民生委員
言葉を愼しみ健在なスポーツを

社會情勢が安定しなければ少年の不良化を防止することはできないと相當の地位にあり子供の尊敬をうける人が言葉づかいに無関心なのには驚くが社會人の言動は特につつしんでもらいたい

不良化の防止には健全なるスポーツ精神を養うにあると思うが、現在の運動場の設備は不完全で心ぼそい新制中学校を卒業したものが定年になるまで職につかずブラブラしている事も大きな問題である

社教委 草野議長
家庭の不和と享樂の影響

不良化の原因は家庭の不和によるものや生理的關係によるものが多いと思う、さらに政治の欠陥と肉体的娯樂と意慾のまゝに享樂しようとする大人の影響が多分にある、平等と公平な行政を實施し明るい社會から少年の不良化を防止したい

鈴木中學校長
家庭の理解と生活安定を

長期欠席をするものの中には兩親或は片親のない子供が多く、俗に云う山學校で、ひどいのになると就職をしてるものさえもあるから家庭の理解と生活安定が大切である

西山民生委員
生活を改善せよ愛に溺れるな

家庭教育の振興を計り愛の用い方をかんがえなければならない、目前の愛におぼれ將來の愛を忘れている家庭が多い、公民館の早急設置と充分な利用、校外生活の改善をかんがえ校外指導委員なるものを構成しその指導に當らせたい、盜品を直ちに買いうけるものがあるのでこまる、街頭に於ては心ない人の奇声をあげたり、ワイセツなカフェーのひやかしをすることを見うけるが大人のこう云う、有樣を見ている子供に罪をきせるのはまちがつている

松田婦人會長
異性の友人に氣をつけよ

母親の立場で女の子であれば、その顔色、動作で子供が何をかんがえているかは分るが、男の場合、中學校時代から男親が大きな責任をもつて當るべきだと思う、明るい家庭でかくすことなく一切を互に話し合うことの出來る子供に不良化のおそれはないとかんがえる異性の友人に對する注意と指導も怠つてはならない

藤本課長
煙草の火付と暴力をなくせ

子供に煙草の火をつけさせることは良くない或る假裝會で中學生が一等をもらつたと云う事實があるがこう云うことは止めてもらいたい、兒童の暴力もなくしてほしい（佐藤記者）

家庭慰安音樂會に感謝

昨日の家庭慰安音樂會開催に當り文化協會始め各方面から多大の御援助を得て盛会裡に終了出來ましたことを厚く感謝致します

小名浜第二小學校
PTA會長 長瀬芳郎
外會員一同

隨想 二昔物語（七）
茨玲之助

僕達は、水素及びその關係者によつてもたらされた影響を數々擧げる事ができる、夫妻同伴のそぞろ歩きの好ましさも、紳士淑女的身だしなみの典雅優麗さも、理知と教養の奥深さも、脫線のない社交性も、批判と時代感覺のたしかさもすべてそれである、以上主として精神的方面のみをあげて來たが、近代工業のメカニカルな合理的運營は、まさに小名浜に於ける産業革命的な意義を持つものであつた、時間や時刻に對する考え方、合理的科學的態度分業方式による大職場のふんいきの中における人間形成等と平行して、水素に働く何千という人を對象として働く、もろもろの商工業部面などの變り方も看過できないことである、服飾の美しさ、デザインの珍奇さでなく、内に知性と教養を思わせる、高雅で調和のとれた、第一に自分というものに良くマッチした個性美の溢れるそうした服飾の美は、少くとも水素の人達から學んだ事が大きいのだと思う、大分水素の方々を持ちあげてしまつたが、同時に僕達のもつとも希望したいことは、裸になつて町の中にとびこんで貰いたい事なのである、影響が大きいからこそ水素という殼の中に立てこもつて、批判的ではあるが行動的ではなく、ひたすら自分達だけの孤壘を守つて他の環境に無關心であるということは、良い意味かも知れないが、それは一つのセクト主義であつて、あまりにも個人的であり、功利的であるというように考えられ易いのである、積極的な進出と交流こそ、一時はマイナスに見えても、永い目では大きなプラスになると思う、他をかまわず、自分だけ良くなろうとしても不可能である、大きな時代の流れの中に交錯する泡の一つ一つが僕達であるならば、もつと人間的な個々の交渉が必要になつてくるのではなかろうか、婦人會の活動やPTAの活動に積極的な役割を果しつつあるようなお話をきくことは、その意味で非常に嬉しい事である、すべての方面に、勇敢な活動を期待してやまない、あなたの住む町全体を少しでも良くすることが、結局はあなたをしやわせにすることだと思うからである

昔、山登りをして、てつぺんから、折つた松の枝を尻の下に敷いて股倉から柄をつかみ一氣に下まで滑りおりて遊んだ一本松は今や堂々たる富が浦公園となつた一本松から眺めた出船入船大漁船等無數の櫓押漁船の壯觀は今や一變して、遠洋船底曳網揚繰等の漁業機械船や壯大な商船の集結場となつた昔船入に蝟集した船は、今は町の中心部に達する程の大きい港の中に、大型の船が碇泊しているのである、三千トン岸壁にグレーンを立て、荷積みおろしをやる風景を二昔前の大方は一体予想し得たであらうか櫻並木に灯がついて、のぼりくだりの花見客を二昔前の一本松に誰が想像し得たであろうか、今昔の感なきを得ない、地藏樣のよだれかけを借りたり、神社のみたらしで洗眼したりする事で、斷乎として病氣をなおすと確信し得た山田のおばあちやん的無數の存在は跡をたち（まだあるかも知れないが）アスファルトの舗道の雨に、鈴蘭街燈の灯がうるむ近代的都市美を完成（ちとほめすぎた）した小名浜、テープとネオンと擴聲器の渦巻くデパートさえ出現し、八間道路の廣濶さの果てにしようしやなコンクリートの橋さえ出來て、夜光虫光る港に近くダンスホールは夜更くるまで青春の讃歌を奏でている、農村の青年がリーゼントスタイルで町に現れ、紅顔の美少女が街頭に立つて獅子吼する、あゝ、むべなるかな、淨光院の鐘が諸行無常となりわたるは

水素がたつたばかりの頃の小名濱は内容外觀とも、何ともそぐわないちぐはぐな町の風俗であつた、新になじまず舊に安んぜず、新をけなしきれず、旧を捨てきれずといつた不調和な一時期を現出したことがあつた、精神の上にも外容の上にもどこかやりきれない空虛な不調和な充實感のない寂寥感空疎感が横溢していたのである、僕はこれを新開地風景と稱して悲しんだ、その時以來まだ精神文化面が物質文化面に追いついていない、今日より明日へ精神面の歩幅をひろげ、近い將來に名實共に発展進歩に價する文化都市に跳躍することを心から願わないではいられない

汽車が行く、臨港の汽車が、黒い煙を海の彼方に流しながら、大きな夢と力をのせて、臨港の汽車が行く

かくて小名浜は變貌する、現實から未來へ直進する（完）

この映畫は誰が見ても、もう二度と戰爭はいやだ、どんな戰爭もいやだ、ということが感ぜられる、この映畫の中に、永久に失われた肉親、親友、戀人の氣持は深刻に生き殘つた人々に訴える
死んだ人々は還つてこない、だが生き殘つた人々は眞實に戰爭の罪惡を子孫に傳える義務がある

死んだ人々には慨く術もない以上
生き殘つた人々は、誰のこと、何を慨いたらいい？

27日―30日
日本戰歿学生の手記
きけ、わだつみの声
金星座 上映

死んだ人々は還つてこない以上
生き殘つた人々は、何が判ればいい？

この映畫は東大出版部にて編集、出版され全日本人を感動させた戰歿学生の手記「きけわだつみのこえ」の映畫化である
生きるべくして生きることが出來ず死ななくてはならなかつた數限りない失はれた若者の魂を生き殘つた人たちがどこまで正しくその眞實の姿を知つているだろうか？

本年度の秋を飾る
縣連合青年體育大會
平の高校グランドに決定

二十五年度福島縣連合青年會では体育部の行事を協議するため、青年會關係代表者を集め郡山市(參事会室)に於て協議會を開催、体育大會の場所について協議した結果、地理的な關係から郡山市會場說が強くなつたが種々の事情もあるので受入態勢を考慮するとともに各般の準備に萬全を期している石城郡連合青年會に歩調を合せることに成り結局平市高工グランドに決定したなお、体育會は九月三日午前八時より擧行することに決定したので地元である石城連青では郡内各青年會を初め關係團体の協力を得て二十數万圓の資金で諸般の準備を進めている尙競技種目は次の通りである

1、男子陸上
二百米、四百米、八百米、千五百米、五千米、二十キロマラソン、八百リレー、走巾跳、走高跳、砲丸投
2、女子陸上
百米、二百米、走高跳、走巾跳、四百リレー
3、角力大會
三人組團体戰、個人戰

雨であるとの報知を聞いて長瀬PTA會長や松本(保)副會長も氣をもんでいた位であつたが予想を裏切つて雨が止んだのと、愛兒の出演ということが原因してか小名浜劇場のこけら落し以來の盛況を呈した

自轉車泥棒逮捕

二十四日夕方、豊間町新町の橋本新三(二二)は小名浜町某自轉車店に盜品の自轉車（時價一万円相當のもの）を賣却交渉中、新谷刑事に逮捕され、二十六日身柄を送致された

稻熱病の予防に
藥劑無償配布

(泉村)泉村農業共濟組合では過日の雨のため冠水し稻に穗首、稻熱病發生の虞れがあるので藥劑を無償で配布し冠水田、病害予防として撒布することになつた

假裝盆おどり
青年會で開く

(泉村)去る八月初旬泉村商業會の発足を見たが此の発足を記念すべく泉駅前青年會では泉村商業會の後援のもとに來る八月二十八日より二日間、假裝盆踊り大會を泉駅前廣場に於て開く事になつた青年会では多數の參加を希望している

第二校PTAの收穫
慰安音樂會盛況
小名濱劇場超滿員

(既報)小名浜第二校PTA主催第二小學校兒童の家庭慰安音樂會は二十五日午後六時半より小名浜劇場でPTA会長、本社長、長瀬芳郎氏の挨拶があつて開会本社寄贈の花輪と盆の晴着に心浮き立つ可憐な兒童の姿で舞台も一しお映えて思い切り童心を爆発させたが地元藝能人の出演もまた錦上更に花を飾つて感激のルツボと化し立錐の余地のないまで、つめかけた聽衆のかつさいを博した、この日は早朝から小雨が降り測候所の觀測も一日中降雨であるとの報知を聞いて長瀬PTA會長や松本(保)副會長も氣をもんでいた位であつたが予想を裏切つて雨が止んだのと、愛兒の出演ということが原因してか小名浜劇場のこけら落し以來の盛況を呈した

腐らん死体を發見
行方不明中の日雇工員

小名浜町辨別二十五番地中村善政さん（日雇工員)は、八月十八日午後三時半頃辨別東方濱海岸へ行つたまま行方不明になつていたが、二十六日十二時半頃すゞき釣をしていた傳馬船がふらん死体となつているのを發見した、檢死の結果溺死とみられるので死体は一先づ家人に引渡した

26日

磐南劍友會猛練習
健全スポーツとして再出發

日本再建に役立つ健全なるスポーツ精神を培わんとする希望者の入會をのぞんでいる、なお同會では入會者に對し防具、竹刀の良心的な世話をするため毎週日曜日の定期練習に拍車をかけているが

孟蘭盆會（うらぼんゑ）②

鳩の巢　如鳩

かくて孟蘭盆會は我國情と一致し、上下貴賤を通じて國中いづれの所にも普及し、年中行事のうちで夏の王座を占め、正月の元旦、夏の中元となつて修行されて來たのである

此の日は地獄の釜の蓋まで開かれて新佛が家族のもとに來ると云うのだから、全くの心身共に自由になつた日で自分も他人も其の自由を一つにし、喜びも樂しみも共にし合つた、そして世の中もまた家族もこれに加盟して、此の世には、こわい顏をする者がなく、すべてが全くの悅びと平安とを與へられた

「嬉々として嫁里歸り小僧等は雀躍として籔に入り」

かくて世は盆一色に塗りかえられて、あだかも夕照をあびたる風景の如く凡てのものが皆佛恩に感謝し、一切の苦惱から救われる日となつて居る

「あかい岳から七浜見れば出船入船寶船」

閼伽井の水に身を清め心境が清淨と歡喜の頂に達し眼下に見おろす七濱は出船にも入船にも三寶が滿ちて居ると云う意味らしい

どんなにか孟蘭盆會が我が國において文化と情操向上の溫床になつて居たかは皆様の方が知つて居られる

先づその一二の例をあぐれば美術、音樂、舞踊社交等々凡そ日本のもつ特異性をもつことに深い連因となつて居る美術と云えば、甚だ汎いが繪畫の方面では浮世繪に屬するもの、染色圖案の類である、立体美術としては人形及びそれにともなう、衣裳と附屬品いづれも關連をもつたものが多い音樂と云えば大袈裟かも知れないが、我が國の民謠と田樂を隆盛にしたのも、お盆祭のお蔭だと云つても過言ではあるまい

社交の方は世間周知のことであるが此の頃世で忘れかけられて來た事だけを記せば、昔は凡てが宗教的に始まつたものが今は、ただ形式に終り昔は意味の有つたものが今は何の意味も無くなつて居ると云ふことだ

昔は何でも佛の心を心としてその日は社交した、それ故、お互ひに人格を認め合い、ゆるし合ひ、心の美しさの限りを盡した、元祿時代の風俗畫を見ても、それが、よく出て居る

今はいくら時代が違つて居たからとて、一年の中に一日や二日佛の氣もちで居られない筈はない、智識は增し、原子、電子の研究が出來ても、靈子、佛子、神子の研究を、おこたつたら、それこそ自分自身の中に、三十八度線を引くようなもので隣國の動亂どころでなく我が身分裂の悲嘆になるであろう

磐城座お盆特別興行名畫祭

—26日より28日迄3日間—

午前8時ヨリ早朝興行（モーニングショウ）

國際的名優早川雪州十三年振りに日本へ歸朝しての第一回主演作品

山田五十鈴・京マチ子・二本柳寬共演

大映京都作品　再上映

遙かなり母の國

入場料 大人20圓 小人4圓90錢 特別サービス

日本人街の狼と呼ばれた無法者を目覺めさせた大なる愛情とは何か　日米兩國に跨る雄大な構想の下に繰り展げられる激情と愛の物語

正12時ヨリ夜迄通し上映

スタア、ゲイル・ラセル、サブウ、アルバートS・ロージュル

アメリカ　コロンビア映畫

ジヤングルの王

入場料 大人50圓 小人30圓

猛虎の襲撃、ジヤングルに伏して王位を狙う不敵の王子が美貌の王女をめぐる血闘、インドにくりひろげるスリルと冒險とロマンスの巨篇

夜9時ヨリ（ナイトショウ）

東寶映畫の世界的水準の豪笑篇　笠置シズ子・柳家金語樓・岸井明・森川信・花菱アチヤコ・相馬千惠子

大岡政談

將軍は夜踊る

入場料 大人小人共30圓

江戸八百八丁でんぐりかへつた大騒ぎ　踊る神様大繁昌　だけど怪しいその踊り、そこで名奉行越前が乘り出して、歷史に殘る大捕物

26日

(小名浜青果物市場)

なす　五六—六六圓
玉ねぎ　三〇圓
ずいき　二〇圓
生芽　一五〇圓
豆　一四〇—一八五圓
とまと　七〇圓
大根　四七圓
甘藷　八五—八六圓
きうり　四〇—五〇圓
南瓜　五〇圓
ねぎ　六〇圓
人參　一二〇圓
菜　五〇錢
里芋　八五圓

(小名濱魚市場)

虫かれい　二九〇—二四〇圓
眞かれい　五五〇—四五〇圓
ひらめ　七〇〇—六五〇圓
すずき　六〇〇圓
小だい　一〇五〇圓
眞たこ　二〇〇—一六〇円
水たこ　一五〇円

市況あじ、小さばその他はすわり値

日中は南の風で良い天氣、海上沿岸は多少風波があり沖合はうねりが多いので小型漁船は注意を要す